

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌医療秘書福祉＆ＩＴ専門学校

学科名：くすりアドバイザー科

授業科目名	単位数
パソコン演習Ⅰ	1
接客スキルⅠ	2
薬理学Ⅰ	2
基礎医薬品Ⅰ	2
合計	7

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	演習	科目名	パソコン演習 I		
必修選択	選択	(学則表記)	パソコン演習 I		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	くすりアドバイザー科	1	30
使用教材	30 時間でマスター Office パソコン技能検定 対策問題集 3 級 パソコン技能検定 模擬問題集 3 級 パソコン技能検定 対策問題集 2 級			出版社	実教出版 三幸学園 三幸学園 三幸学園

科目の基礎情報②

授業のねらい	タッチタイピングを習得し、早く正確な入力を身につける。 また、Word・Excel の操作などを習得し、実際の業務に役立つスキルを身につける。		
到達目標	パソコン技能検定 3 級で求められる文字数（350 字/10 分）を入力できる。 ビジネス文書の入力がスムーズにできる。		
評価基準	テスト 60%、課題提出/平常点 40%		
認定条件	・出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・成績評価が 2 以上の者		
関連資格	パソコン技能検定 3 級		
関連科目	パソコン演習 II		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	尾崎 絵里子 他 2 名	実務経験	○
実務内容	コンピュータ事務、コンピューターデータ入力		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	導入・概要・タッチタイピング	授業のねらい・年間の授業予定等説明・検定について・タッチタイピングの方法と必要性について Windows の基本操作・タッチタイピング（ホームポジション）の練習
2	タッチタイピング Word の基礎・基本入力	タッチタイピング（上段/下段）の練習・入力問題実施 変換、文節区切りの変更、再変換、ファンクションキー、記号と特殊文字、手書き入力（IME パッド）について
3	入力練習 ビジネス文書の基本	入力スピード練習（10 分）、フォント、フォントサイズ、文字修飾、コピー、貼り付け、切り取りについて ビジネス文書の基本型と入力の仕方を学ぶ

4	表作成	入カスピード練習 (10 分) 表作成の説明について
5	文書作成①	入カスピード練習 (10 分) 文書作成問題練習
6	文書作成②	入カスピード練習 (10 分) 文書作成問題練習
7	文書作成③	入カスピード練習 (10 分) 文書作成問題練習
8	パソコンの知識①	入カスピード練習 (10 分) 学科問題に必要なパソコン知識の説明
9	パソコンの知識②	入カスピード練習 (10 分) コンピュータ関連知識の説明
10	テスト (Word)	入力問題・文書作成問題の実施
11	Excel の概要・データ入力	入カスピード練習 (10 分) Excel の初期画面、基本データ入力、オートフィル機能、罫線、四則計算について
12	Excel 基本復習、基本的な関数	入カスピード練習 (10 分) Excel 基本復習・SUM、AVERAGE、MAX、MIN、絶対参照について
13	グラフ	入カスピード練習 (10 分) グラフの作成・グラフ要素について
14	表計算練習①	入カスピード練習 (10 分) 表作成問題練習
15	表計算練習②	入カスピード練習 (10 分) 表作成問題練習

シラバス					
科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	接客スキルⅠ		
必修選択	選択	(学則表記)	接客スキルⅠ		
開講			単位数	時間数	
年次	1 年	学科	くすりアドバイザー科	2	30
使用教材	①サービス接客検定 2 級公式テキスト		出版社	①～②早稲田教育出版	
	②サービス接客検定 1・2 級実問題集 第 58～64 回				
科目の基礎情報②					
授業のねらい	ビジネスマナーの基本を習得し、サービス接客を行うのに必要な知識と技能を身につける。 「お客様第一」で仕事をする意識を常に持ち続けることの大切さを理解する。				
到達目標	適切な敬語を使うことができる。 対人関係において必要な対人スキルを実践することができる。 状況に応じた対応（TPO に合わせた適切な行動・協調・臨機応変さ）ができる。				
評価基準	期末テスト 50%、小テスト 30%、授業態度（取り組み・参加姿勢と理解度）20%				
認定条件	出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 成績評価が 2 以上の者				
関連資格	サービス接客実務検定、秘書技能検定、ビジネス文書技能検定				
関連科目	接客スキルⅡ				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	松田 朋子	実務経験		○	
実務内容	ANA 旅行業にて接客業務兼、OJT 研修・インターンシップ研修業務を経て、研修講師として教育機関へ登壇。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	オリエンテーション ビジネスマナーについて	授業の流れや目的、到達目標について 実習先あいさつや就職活動をイメージしたお辞儀・立ち方・座り方・入退室を実践
2	サービス接客実務検定について	サービス接客実務検定 2 級・準 1 級の概要について
3	サービススタッフの資質① 敬語①	サービス業における必要な要件について 敬語について①
4	サービススタッフの資質② 敬語②	「お客さま第一」の考え方に基づく行動・態度について 敬語について②
5	専門知識① 敬語③	サービスの意義と役割意識について 敬語について③

6	専門知識② 敬語④	商業用語・経済用語について 敬語について④
7	一般知識① 敬語⑤	ことわざとその意味・慣用句・菓子の種類・物の数え方について 敬語について⑤
8	一般知識② 敬語⑥	時事用語について 敬語について⑥
9	対人技能①	人間関係の基本としての愛嬌や愛想・挨拶について 接客者としての礼儀に添った服装・言葉遣いや態度振る舞いについて
10	対人技能②	あらゆる場面での適切な接客用語について
11	実務技能①	お客さまの事情を考慮した対処の仕方と問題処理の基本について
12	実務技能②	店舗環境とお客さまをもてなすことについて 金品の管理・搬送の一連の行動や作業について
13	実務技能③	祝儀袋・不祝儀袋の表書きや水引の種類について お見舞い・お供え・贈り物の知識と慶弔時の服装について
14	期末テスト	期末テストの実施
15	総まとめ	テストの振り返りと総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	薬理学 I		
必修選択	必修	(学則表記)	薬理学 I		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	くすりアドバイザー科	2	30
使用教材	登録販売者試験 手引き集 登録販売者受験対策 テキスト 登録販売者受験対策講座 練習問題集		出版社	三幸学園(三幸医療カレッジ)	

科目の基礎情報②

授業のねらい	登録販売者および一般用医薬品を扱う専門職が覚えるべき成分とその薬理作用を修得する。		
到達目標	主な OTC の成分名とその薬理作用、適応症を覚え、生活者に説明することができる。 主な OTC の成分の副作用や相互作用を覚え、生活者に正しい服用の仕方を伝えることができる。 登録販売者試験 3 章に出題される内容を理解し、試験に合格することができる。		
評価基準	理解度テスト：50%、小テスト：30%、授業態度その他：20%		
認定条件	・出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・成績評価が 2 以上の者		
関連資格	医薬品登録販売者、動物用医薬品登録販売者、調剤薬局事務検定		
関連科目	基礎医薬品ⅠⅡ・生薬・漢方学ⅠⅡ・解剖生理学ⅠⅡ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	松井 さおり	実務経験	○
実務内容	大学病院、総合病院、高齢者施設などに 19 年間、看護師として勤務。		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	イントロダクション 3- I 精神神経に作用する薬	登録販売者試験のしくみ、授業の進め方、成績評価等について 1.かぜ薬
2	3- I 精神神経に作用する薬	2.解熱鎮痛薬 3.眠気を促す薬
3	3- I 精神神経に作用する薬	4.眠気を防ぐ薬 5.鎮暈薬 6.小児鎮静薬
4	3- II 呼吸器官に作用する薬	1.鎮咳去痰薬

5	3-II 呼吸器官に作用する薬	1.鎮咳去痰薬つづき 2.含嗽薬
6	第 1 回から第 5 回の振り返り	第 1 回から第 5 回で学んだ内容の総復習、理解度テストの実施および見直し
7	3-III 胃腸に作用する薬	1.胃の薬 2.腸の薬
8	3-III 胃腸に作用する薬	3.胃腸鎮痛鎮痙薬 4.その他の消化器官用薬
9	3-IV 心臓などの器官や血液に作用する薬	1.強心薬 2.高コレステロール改善薬 3.貧血用薬
10	第 7 回から第 9 回の振り返り	第 7 回から第 9 回で学んだ内容の総復習、理解度テストの実施および見直し
11	3-V 排泄に関わる部位に作用する薬	1.痔の薬 2.その他の泌尿器用薬
12	3-VI 婦人薬	具体的な配合成分と作用の仕組み
13	3-VII 内服アレルギー用薬 3-VIII 鼻に用いる薬	具体的な配合成分と作用の仕組み
14	第 11 回から第 13 回の振り返り	第 11 回から第 13 回で学んだ内容の総復習、理解度テストの実施および見直し
15	総まとめ	薬理学 I で学習した成分の総まとめ、過去問演習など

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	基礎医薬品 I		
必修選択	選択	(学則表記)	基礎医薬品 I		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	くすりアドバイザー科	2	30
使用教材	よくわかる一般用医薬品 第2版 登録販売者試験 手引き集 登録販売者受験対策 テキスト 登録販売者受験対策講座 練習問題集			出版社	薬事日報社 三幸学園(三幸医療カレッジ)

科目の基礎情報②

授業のねらい	医薬品を取り扱う専門家として一般用医薬品で使用されている成分の特徴・働き・副作用等の医薬品に対する専門的知識を習得する		
到達目標	登録販売者試験第 3 章に対応できる知識を持つ		
評価基準	テスト 40%、小テスト 40%、AL20%		
認定条件	・ 出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・ 成績評価が 2 以上の者		
関連資格	医薬品登録販売者		
関連科目	薬理学ⅠⅡ、解剖生理学ⅠⅡ、生薬・漢方学ⅠⅡ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	坪和 理恵	実務経験	○
実務内容	調剤薬局にて 1 0 年勤務、現在は介護療養併設の病院内の薬局にて従事		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	基礎医薬品に配合される各配合成分の役割について
2	精神神経に作用する薬	解熱鎮痛成分について
3	精神神経に作用する薬 胃腸に作用する薬 等	抗コリン成分について
4	精神神経に作用する薬 胃腸に作用する薬 等	抗ヒスタミン成分について

5	精神神経に作用する薬 内服アレルギー用薬 等	アドレナリン作動成分について
6	復習 & テスト	今までの復習 テスト
7	精神神経に作用する薬 呼吸器官に作用する薬	鎮咳成分について
8	精神神経に作用する薬	鎮静成分について
9	精神神経に作用する薬 胃腸に作用する薬 等	局所麻酔成分について
10	復習 & テスト	今までの復習 テスト
11	精神神経に作用する薬 胃腸に作用する薬 等	ミネラル成分について
12	胃腸に作用する薬	生菌成分について
13	胃腸に作用する薬 皮膚に用いる薬 等	殺菌消毒成分について
14	復習 & テスト	今までの復習 テスト
15	総まとめ	テストの振り返りと総まとめを行う